

# Information 会員便り

## 事務局からのお知らせ

▼米国のWSF（女性スポーツ財団）から先日、手紙が届きました。彼女たちの発行しているニュースレター「ヘッドウェイ」（前進、進歩の意味）に、日本の女性スポーツの記事をのせたいので、ニュースがあったらぜひ送ってほしいというものです。以下、内容をご紹介します。

「WSFから、まず日本の会員の皆様へ、ごあいさつを申し上げます。ここに、WSFのオフィシャルニュースレター「ヘッドウェイ」を同封いたしましたので、ご覧ください。このニュースレターは全ての種目を対象にして選手のこと、イベントのこと、その他、健康管理についてなどを掲載しています。

そこでお願いなのですが、日本のニュースを送っていただけませんか。WSF・JAPANに関するもの、或いは日本の女性スポーツに関してなら、何でも構いません。

私たちは、世界のスポーツ界で一体、女性たちがどのような活躍をしているかが、とても知りたいのです。また、この交流は私たちの団体がお互いに学び合うには最高の方法でもあると思います。

お便りをお待ちします。

エレン・S・マルコウィッツ

そして、手紙と共に12ページつづりの「ヘッドウェイ」（85-86号）が入っていました。同号の内容は、ざっと次のような具合です。

「ワイメンズ・スポーツ・アンド・フィットネス誌（WSFの機関誌）の読者調査の結果」「88年オリンピックの女子新種目について」「優秀女子選手表彰」「選手としてのピークをどのように作っていくか」「プロバレーボールについて」「スポーツ界のこぼれ話と有名人・有名人の近況」などです。



映像の時代といわれる昨今ですが、紙に印刷された活字は、お互いに遠く離れている人々にとって、意思を疎通しあうには最高の媒体と、いえるでしょう。（いくらでもオカネがあるという人は別ですが）そうした意味で、事務局でもこれまでに米国や英国のWSF

に機関紙（つまり、このWSF・Japan・News）や手紙を、折りにふれて送ってきました。米国の「ヘッドウェイ」に日本の私たちのニュースが載るのも、もうじきようです。皆様、お楽しみに。

▼第8号でご案内したWSF・JAPAN特製のTシャツ、ウインドブレーカーの購入者（3月11日以降）を、協力者として左に発表させていただきます。なお、Tシャツは定価2000円、ウインドブレーカーが5000円、セットで購入いただくと6500円となっています。10枚以上、お買い上げいただくと10%引きとなります。皆さんのグループで、お揃いのウェアとして着られるのも楽しいのでは。送料等については、事務局へお問い合わせください。

## WSF JAPAN 協力者

▽島野伸子（東京・杉並区）▽河津敬子（兵庫・宝塚市）▽中島万里子（広島・東広島市）▽本田幸子（東京・日黒区）

▼米国のWSFの事務局は、サンフランシスコにあります。7月末から1週間、サンフランシスコ・シテイカレッジの女子バスケットボールチームが来日し、姉妹都市である大阪を中心に東

京、京都で実業団チームなどと親善試合を開催することになっていきます。

この計画について、チームのメンバーは米国に進出している日本企業にスポンサーの依頼をお願いして回ったのですが、思うような協力は得られなかったようです。彼女たちが学生で勉強とバスケットボールの練習に時間をさかれて、企業回りにそれほど時間を取れなかったのが一因ですが、一方、日本と米国では「文化協力」「社会還元」といった意識が異なっていたことも原因ではないかと思えます。日本の文化意識はまだ一流ではないと非難されても仕方のないのが実情だと思えます。

## 新会員紹介

▽柳ブリヂストン（東京・中央区）▽江島真美（滋賀・彦根市）▽竹内里摩子（東京・港区）

WSF Japan News

第10号（季刊・夏季号）

発行 昭和61年8月1日

発行人 三ツ谷洋子

編集 SPOR T S 21

発行所 W S F J A P A N

〒100 東京都渋谷区西原

3-36-23-202

☎03(467)5211